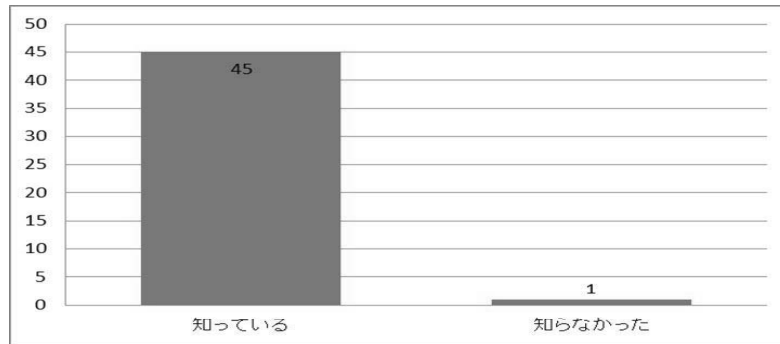


5 木の香る学校づくり推進事業 市町村アンケート

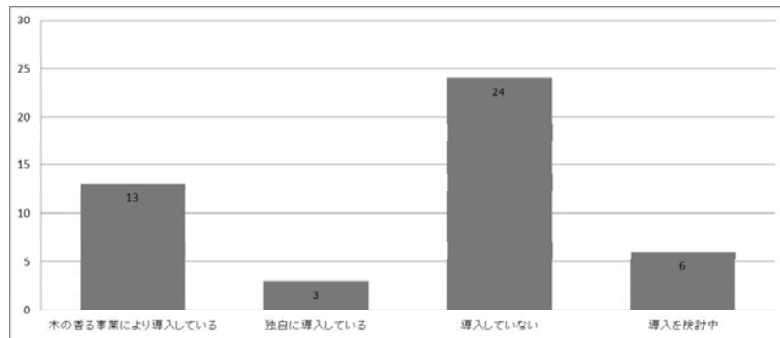
(1) 事業の認知状況

問1 この事業をご存じですか。



(2) 国産木材導入の状況

問2 愛知県産木材に限らず、国産材を使った木製の机・椅子※の導入を行っていますか。

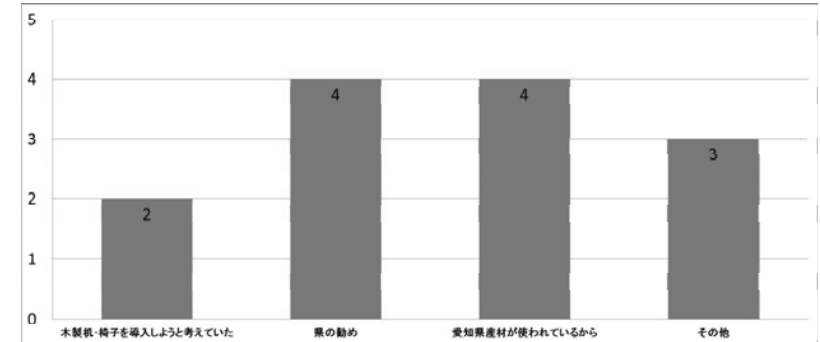


※木製机・椅子とは、机・椅子の全てが木製だけではなく、脚がスチールだとしても、少なくとも机の天板、椅子の座面及び背面が国産木材で作られたもの

(3) 事業実施の事務手続

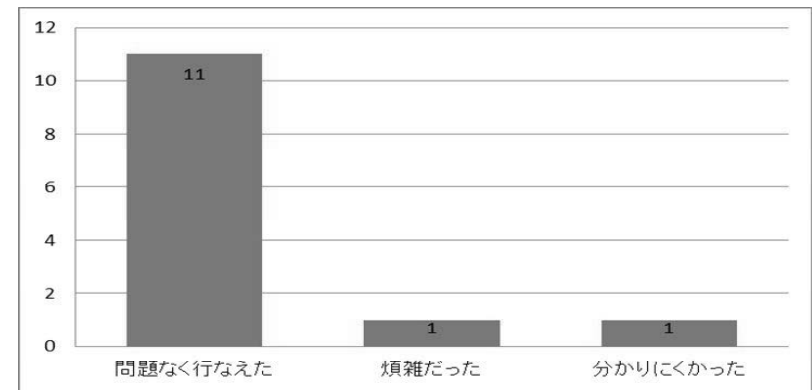
問2で「1 木の香る学校づくり推進事業により導入している」と答えた方にお聞きします。

問3-1 「木の香る学校づくり推進事業」を利用したきっかけは何ですか。



「その他」の意見として、「交付金で県内の木材を使用した机・椅子が安価で購入できた」、「環境教育に役立つと考えた」などの意見がある。

問3-2 事業実施のための事務手続きはスムーズに行えましたか。

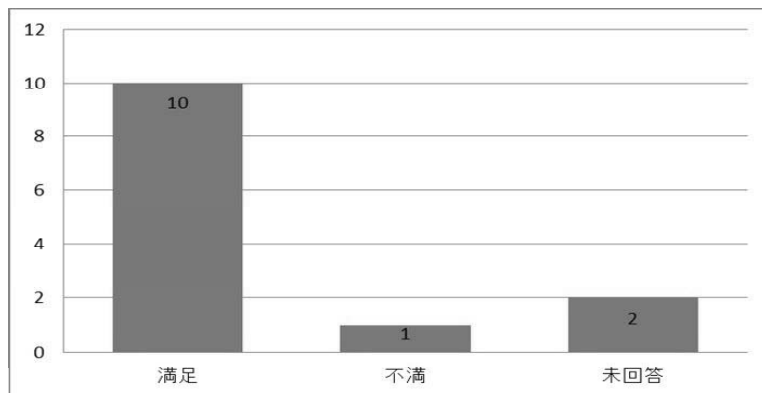


「問題なく行えた」の回答が多い。

(4) 事業に対する満足度

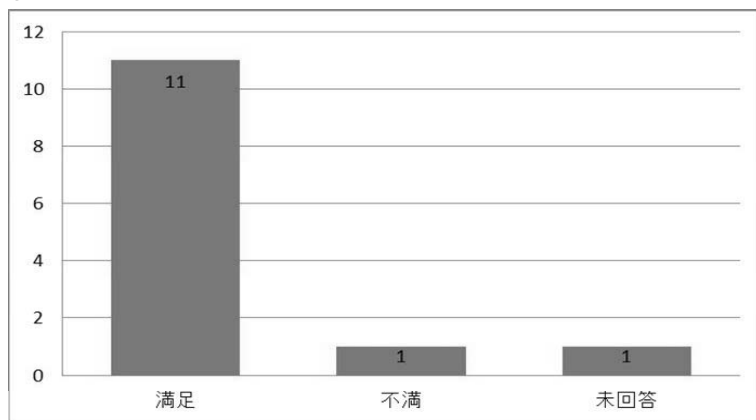
問3-3 木の香る学校づくり推進事業(事業及び導入した机・椅子)はあなたの市町村にとって満足できるものでしたか。

① 事業について



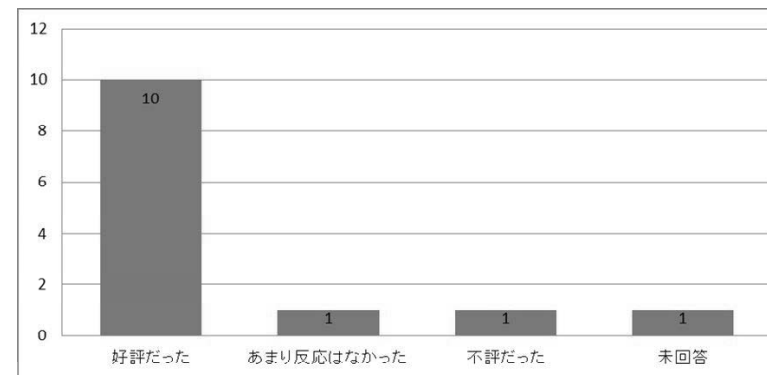
「不満」の理由として、「当初の予算と合わなかった」の意見がある。

② 導入した机・椅子について



「不満」の理由として、「傷がつく、下敷きを使わないと書きづらい」などの意見がある。

問3-4 事業を実施した学校の反応はいかがでしたか。

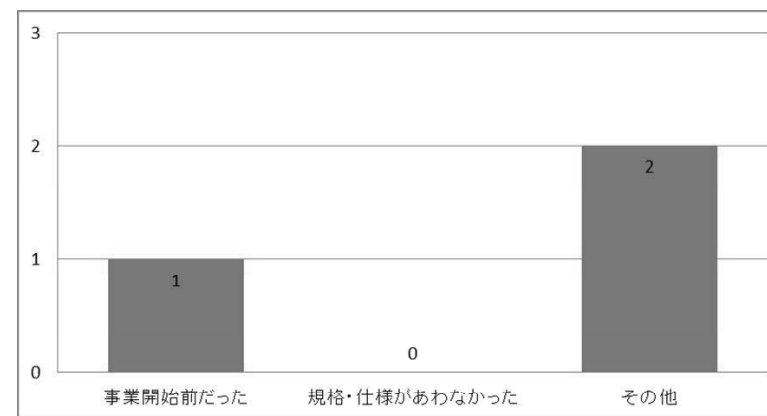


「不評だった」の理由として、「机・椅子が重い、机・椅子が新JIS規格のため教室が狭くになってしまう」などの意見がある。

(5) 事業を行わなかった理由

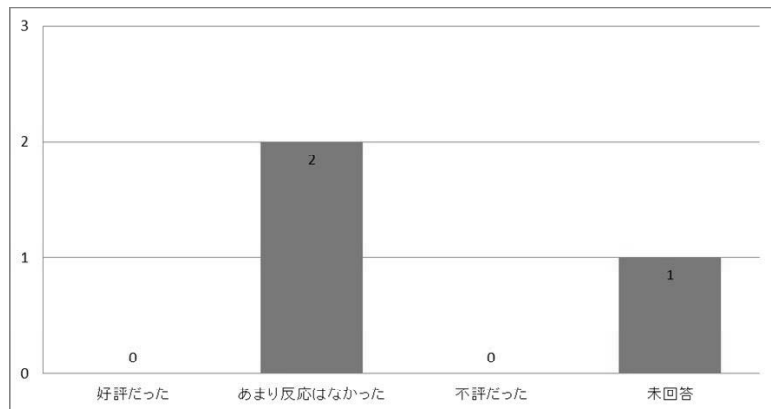
問2で「2 独自に導入している」と答えた方にお聞きます。

問4-1 木の香る学校づくり推進事業を利用しなかった理由は何ですか



「その他」として、「町の予算編成・執行時期と補助金交付時期のズレがある」などの理由がある。

問4-2 木製机・椅子を導入した学校の反応はいかがでしたか。

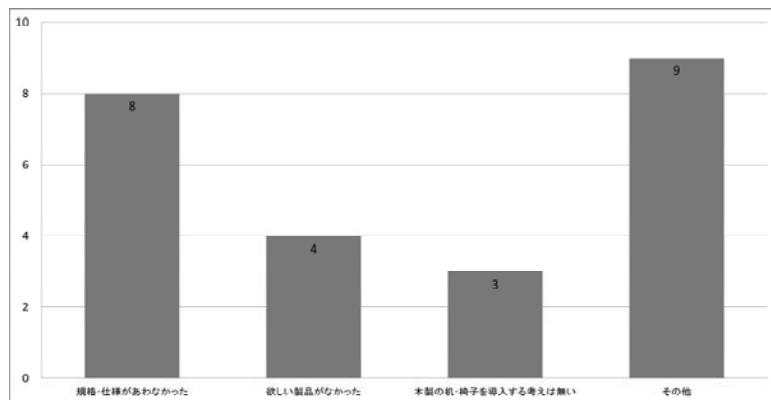


学校側からの反応は無いようである。

(6) 木製机・椅子を導入しない理由

問2で「3 導入していない」と答えた方にお聞きます。

問5 木製の机・椅子を導入していない理由は何ですか

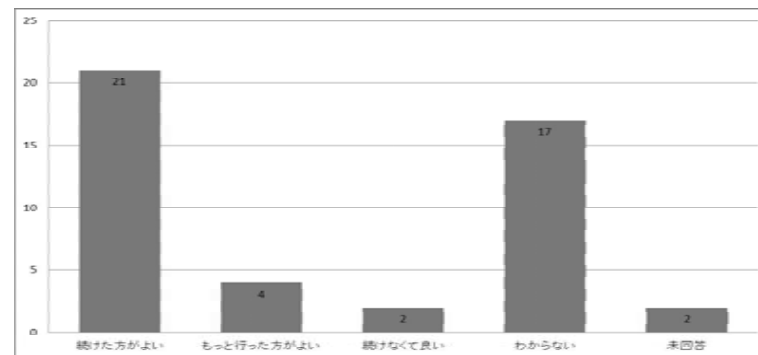


「規格・仕様があわなかった」の理由が多く、次に「欲しい製品がなかった」の理由が多くなっている。

「その他」の意見として、「価格の問題」、「新しい机・椅子を購入する予定がない」などの意見がある。

(7) 今後の事業の在り方

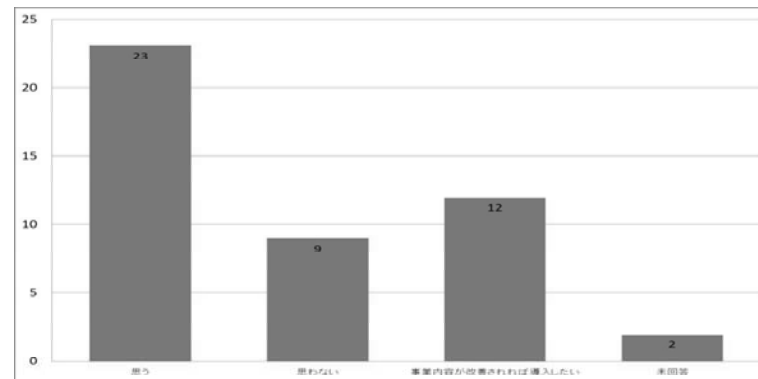
問6 木の香る学校づくり推進事業を今後も続けたほうが良いと思いますか。



「続けなくてよい」と答えた理由として、「木製机・椅子の取り扱い製造メーカーが少なくほぼ定価で購入するケースがある」の意見がある。

(8) 事業実施採択の有無

問7 今後、木製机・椅子を導入する時は、事業を利用しようと思いますか。



「思わない」の理由として、「導入の予定がない」、「学校、学年単位でそろえる必要があり、現在の補助方式では成り立たない」、「強度が現在使用している製品より劣る」、「導入中の机・椅子の規格と合わない」などの意見がある。

次に、「事業内容が改善されれば導入したい」と答えた意見では、「椅子の補助額を机と同等にする」、「あいち認証材を使用すれば全額補助にしてほしい」などの意見がある。

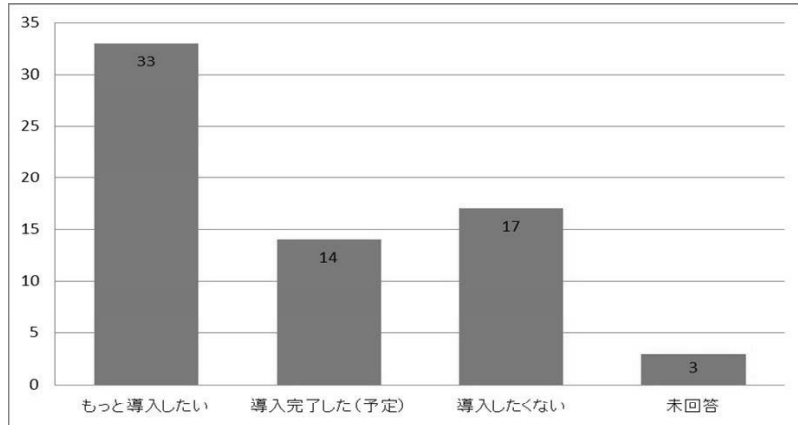
(9) その他、この事業に対する意見

「30年度以降も事業を継続してほしい」、「間伐材の欠点、問題点等の改善」「机・椅子以外の製品（靴箱、ロッカー、遊具など）も導入されると良い」などの意見がある。

6 木の香る学校づくり推進事業 導入校アンケート

(1) 事業実施後の状況

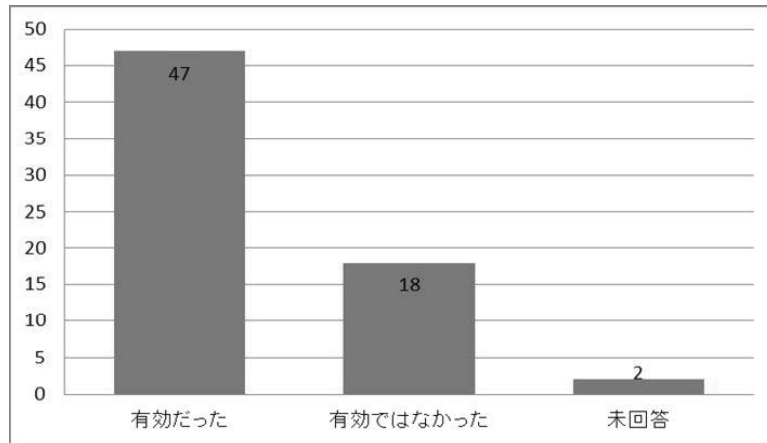
問1 あいち森と緑づくり事業（木の香る学校づくり推進事業）により木製机・椅子を



「導入したくない」の理由として、「傷つきやすい」、「扱いにくい」、「重い」、「規格が合わない」などの意見がある。

(2) 事業実施の効果

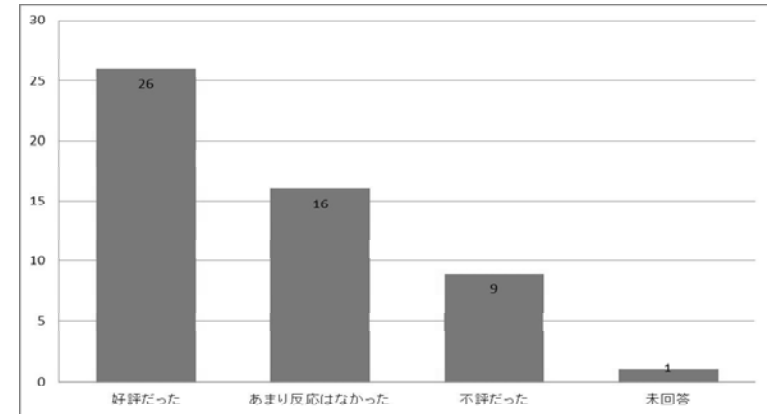
問2 木製机・椅子の導入は、森林整備の意義や木材活用の効果について児童生徒に知ってもらおうきっかけとして有効でしたか。



「有効ではなかった」の理由として、「内容的にやや難しい」、「森林の整備と結びつきが遠い」、「県や学校が生徒に対して説明していない」との意見がある。

(3) 事業実施による児童の反応

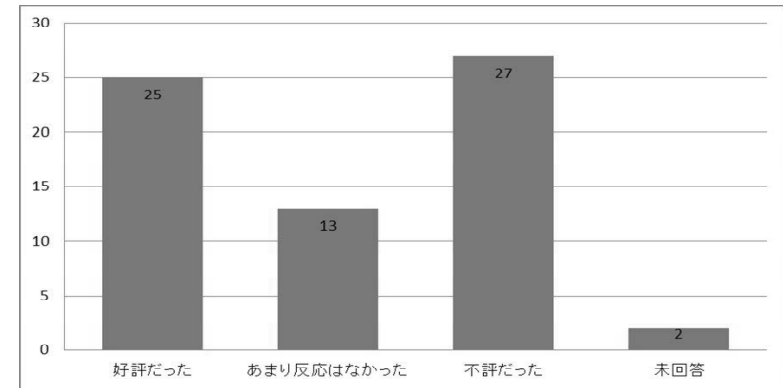
問3 木製机・椅子を導入したことによる児童生徒たちの反応はいかがでしたか。



「不評だった」の理由として、「傷つきやすい」、「重い」などの意見がある。

(4) 事業実施による先生の反応

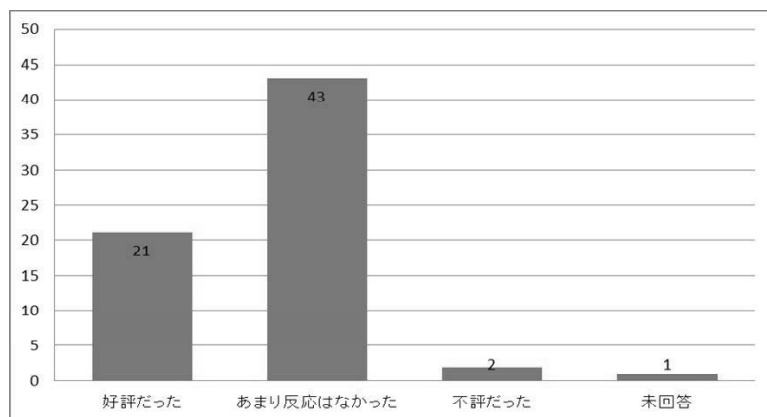
問4 木製机を導入したことによる先生たちの反応はいかがでしたか。



「不評だった」の理由として、「傷つきやすい」、「重い」、「扱いにくい」、「規格が合わない」、「子供達の満足度が低い」などの意見がある。

(5) 事業実施による保護者の反応

問5 木製机を導入したことによる保護者等の反応はいかがでしたか。



「不評だった」の理由として、「重い」との意見がある。

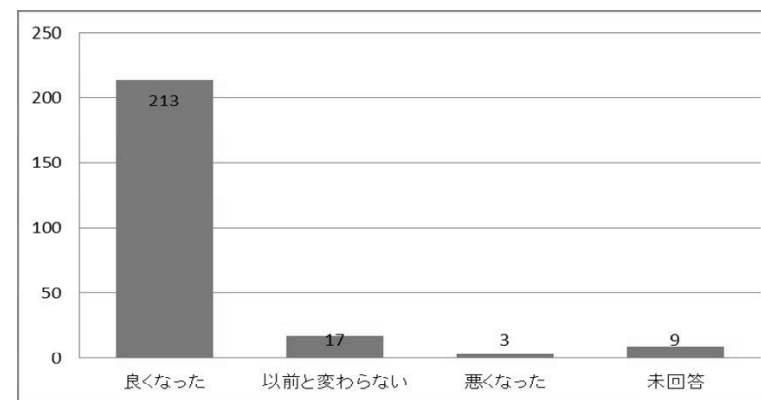
(6) その他、この事業に対する意見

「木のぬくもりが感じられ、良いと思う」、「今後も事業が継続してほしい」「大きさ、重さを改良してほしい」、「傷、割れ等、強度を改良してほしい」、「机・椅子以外の製品も導入されると良い」、「ねじを締めたり、高さ調節しやすくしてほしい」などの意見がある。

7 人工林整備事業 森林所有者アンケート

(1) 事業実施による効果

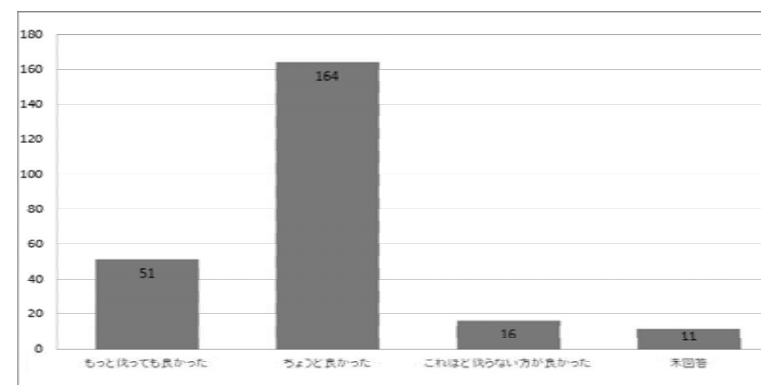
問1 人工林整備事業で行った間伐で、あなたの森林が良くなったと思いますか。



「悪くなった」の理由として、「悪い木が伐られずに残っている」、「後片付けが非常に悪い」などの意見がある。

(2) 事業実施の反応

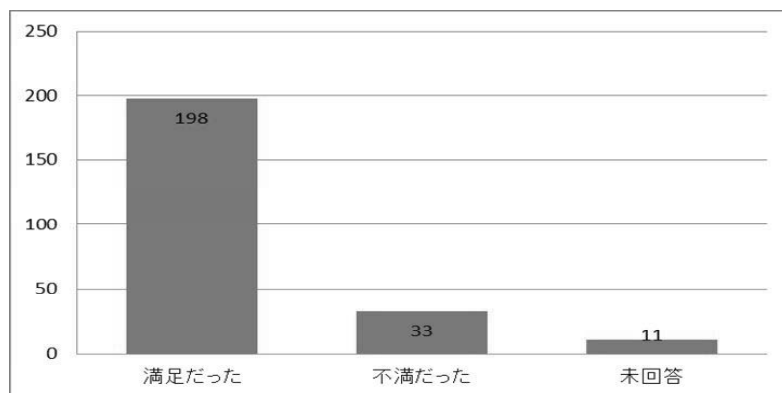
問2 本数率で40%の強度間伐を実施して、どう思いましたか。



「これほど伐らない方が良かった」の理由として、「風の強い地区では倒れやすくなってしまう」、「良い木も伐られてしまった」、「山林面積に比べやや過大の感じ」などの意見がある。

(3) 事業実施の満足度

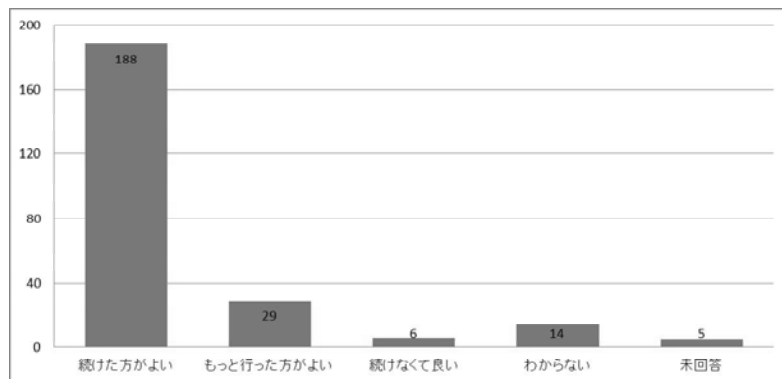
問3 人工林整備事業で行った間伐は、あなたにとって満足できるものでしたか。



「不満だった」の理由として「間伐する木の選木」、「あまり切りすぎて山崩れが起きないか心配」、「公道から100m規制により一部だけが対象になってしまう。」、「もう少し伐ったほうがよい」などの意見がある。

(4) 今後の事業の在り方

問4 人工林整備事業を今後も続けたほうが良いと思いますか。



「続けなくてよい」の理由として、「間伐しても売れる見込みがない」などの意見がある。

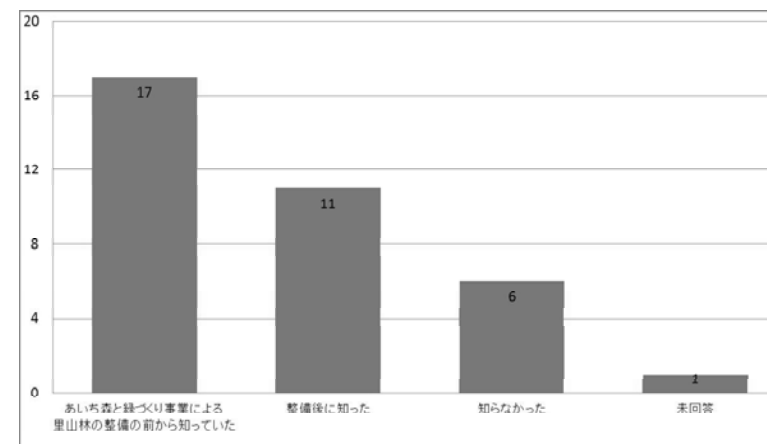
(5) その他、この事業に対する自由意見

「今後も事業を継続してほしい」、「作業道の整備をしてほしい」、「間伐材の利用を考えてほしい」、「公道沿いの伐採を進めてほしい」などの意見がある。

8 里山林整備事業 森林所有者アンケート

(1) 里山林整備の必要性

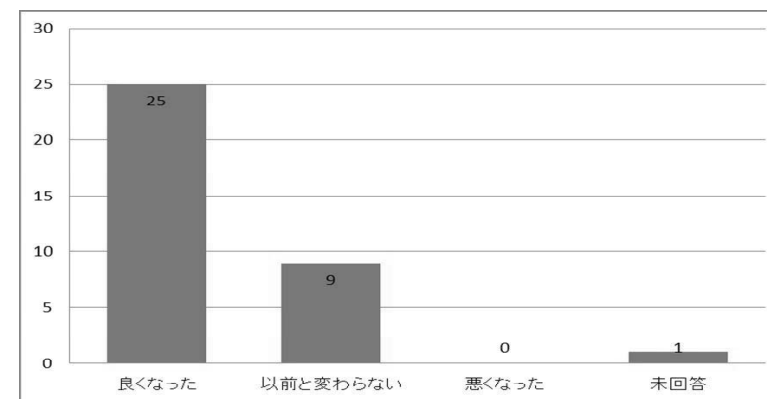
問1 生物多様性などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていましたか。



「あいち森と緑づくり事業による里山林の整備の前から知っていた」の回答が一番多く、次に「整備後に知った」の回答が多い。

(2) 事業実施の反応

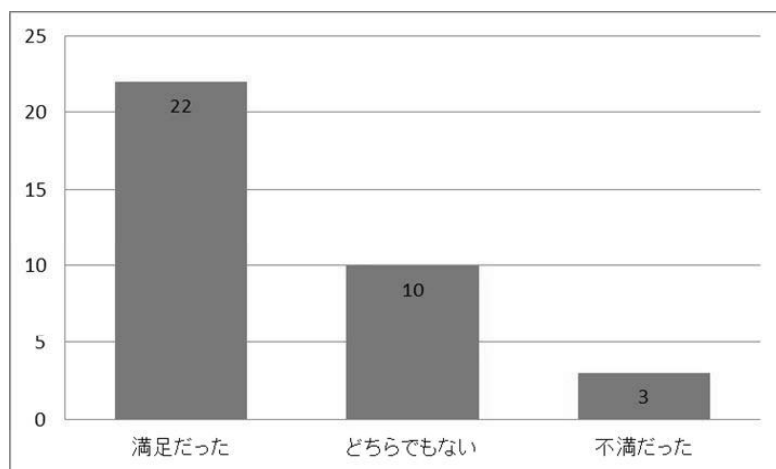
問2 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備で、あなたの森林が良くなったと思いますか。



「良くなった」の回答が一番多い反面、「悪くなった」の回答は無い。

(3) 事業実施の満足度

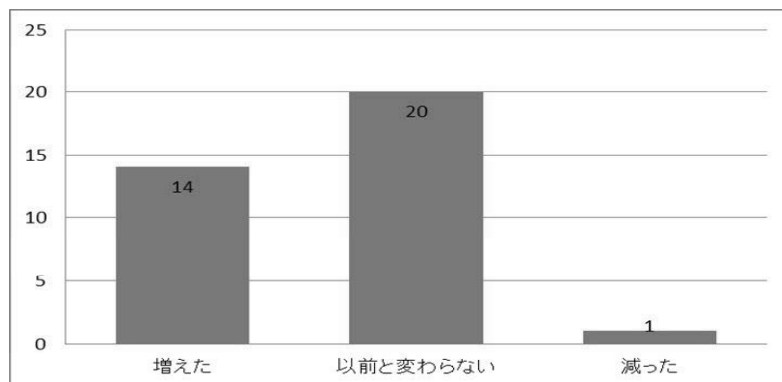
問3 この里山林の整備は、あなたにとって満足できるものでしたか。



「不満だった」の理由として、「竹林伐採後、植栽し有効利用する方法は無いか？」との意見がある。

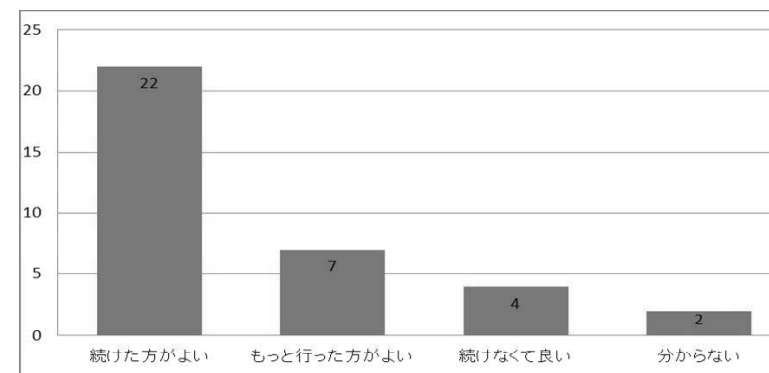
(4) 事業実施の効果

問4 この里山林の整備を行ったことで、あなたはその森林に行く回数が増えましたか。



(5) 今後の事業の在り方

問5 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、今後も続けたほうが良いと思いますか。



「続けなくてよい」の理由として、「整備したために他人が山に入ってくる」との意見がある。

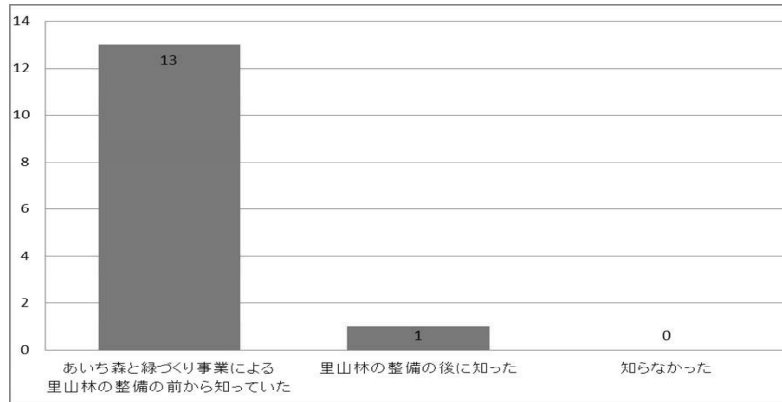
(6) その他、この事業に対する自由意見

「整備後の保全管理についても一部助成（補助金）をしてほしい」などの意見がある。

9 里山林整備事業 地域活動団体アンケート

(1) 里山林整備の必要性

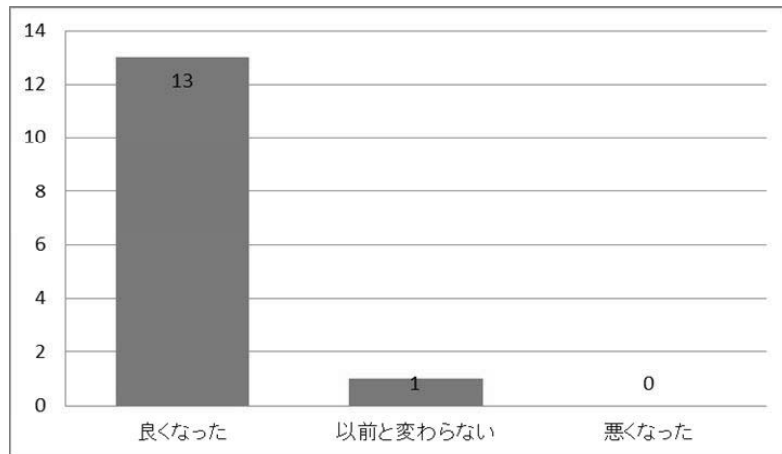
問1 生物多様性などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていましたか。



「あいち森と緑づくり事業による里山林の整備の前から知っていた」の回答数が一番多い。

(2) 事業実施による森林の変化

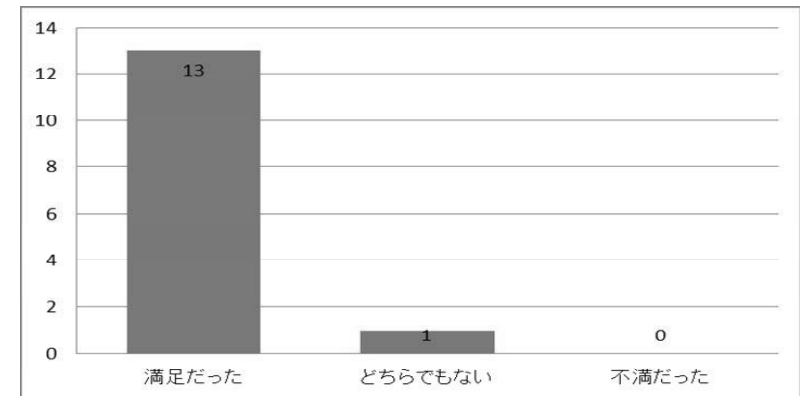
問2 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備で、あなたが関わっている森林が良くなったと思いますか。



「良くなった」の回答数一番多い反面、「悪くなった」の回答は無い。

(3) 事業実施の満足度

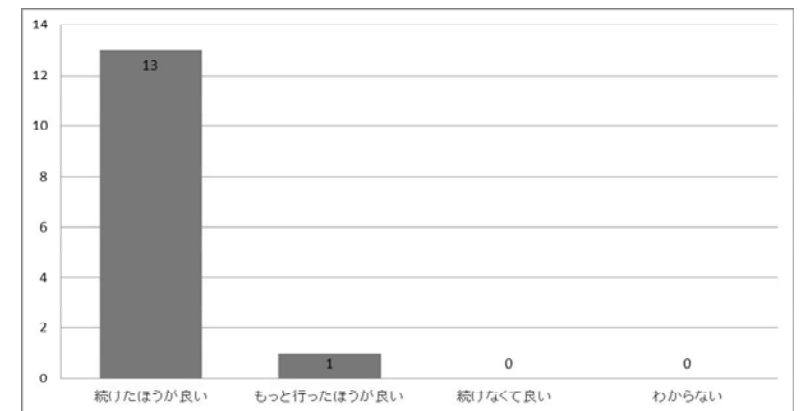
問3 この里山林の整備は、あなたがたにとって満足できるものでしたか。



「満足だった」の回答数が一番多い反面、「不満だった」回答は無い。

(4) 今後の事業の在り方

問4 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、今後も続けたほうが良いと思いますか。



「続けたほうが良い」の回答数が多い反面、「続けなくてよい」の回答は無い。

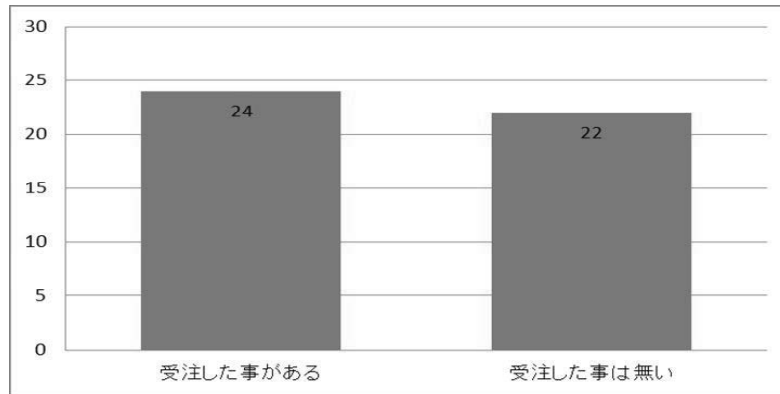
(5) その他、この事業に対する自由意見

「保安林の整備も可能にしてほしい」、「整備後の保全管理に助成があるとよい」などの意見がある。

10 人工林整備事業 事業体アンケート

(1) 事業受注の有無

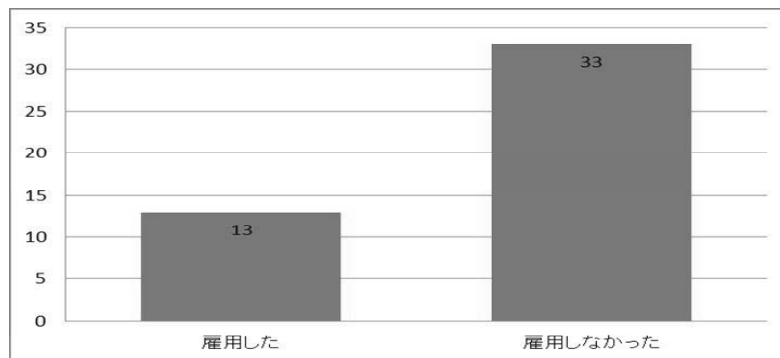
問1 あなたの会社は、あいち森と緑づくり人工林整備事業を受注したことがありますか。



「受注した事がある」の回答数が「受注した事はない」の回答数をわずかに上回っている。

(2) 事業開始による新規雇用の有無

問2 あなたの会社は、あいち森と緑づくり人工林整備事業が始まったことをきっかけに新規就労者を雇用しましたか

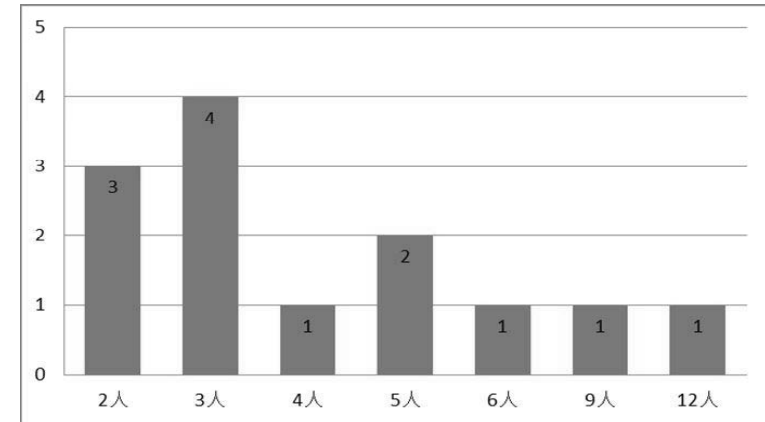


「雇用しなかった」の回答数が「雇用した」の回答数を大きく上回っている。

(3) 新規就労者の状況

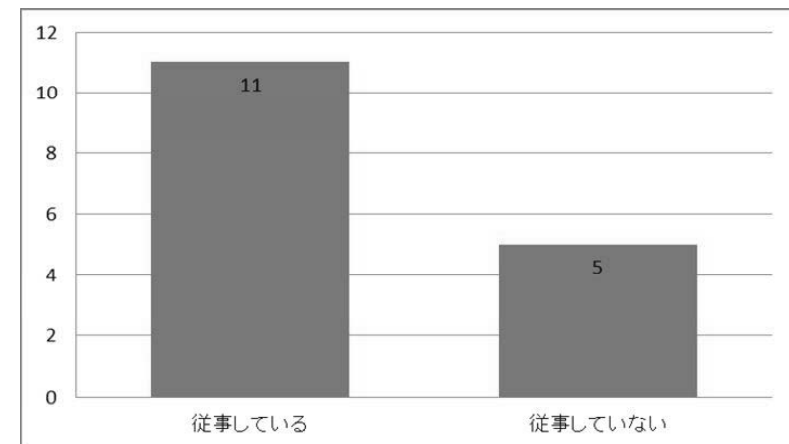
問2で「1 雇用した」と答えた方にお聞きします。

問3-1 雇用した就労者は何人ですか



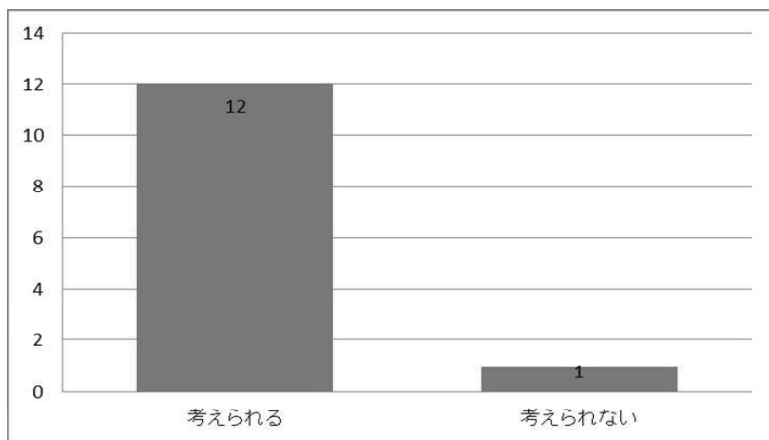
「3人」の回答数が多く、次いで「2人」の回答数が多くなっている。

問3-2 雇用した就労者は、あいち森と緑づくり事業人工林整備事業に従事していますか。



「従事している」の回答数が「従事していない」の回答数を大きく上回っている。

問3-3 あいち森と緑づくり人工林整備事業が会社の雇用に効果があった（雇用するきっかけとなった）と考えられますか。

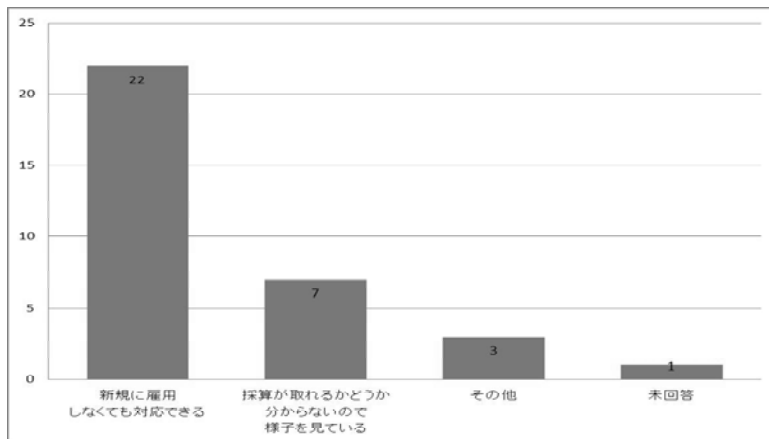


「考えられる」の回答数が「考えられない」の回答数を大きく上回っている。

(4) 新規雇用しなかった状況

問2で「2 雇用しなかった」と答えた方にお聞きします。

問4 雇用しなかった理由は何ですか。



「その他」の意見として、「受注実績がなく雇用の必要がなかった」などの意見がある。

(5) 人工林整備事業に従事していない理由

問3-2で「2 従事していない」と答えた方にお聞きします。

問5 従事していない理由は何ですか。

